



第318回幹事会だより

1月18日(土)宝塚商工会議所 参加:5人

◆北阪神支部の会員数と組織率

1/15現在 医科326人(71%)、歯科168人(52%)

◆医療をめぐる情勢と運動対策

今春の診療報酬改定、福祉医療制度を大きく改悪する兵庫県の「第三次行革プラン」について議論した。

◆当面の支部活動

3月27日(木)伊丹シティホテル・光琳の間にて2014年度診療報酬改定研究会
(医科14時～、歯科19時～)

4月19日(土)伊丹市産業情報センターにて職員接遇研修会
以上を開催予定

◆次回の幹事会

2月6日(木)14時30分～いたみホール 会議室1
会員の先生方はどなたでもご参加いただけます。

お問い合わせはTEL 078-393-1801 小川・小西・横山まで



☆北阪神支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。

日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せ下さい。

TEL 078-393-1801 / FAX 078-393-1802 e-mail junki@doc-net.or.jp 担当:横山まで

健康情報テレホンサービス

<2月のテーマ> 通話料無料 (0120) 979-451



月曜日 うちの子、風邪にかかりやすいのは何故?

火曜日 歯科の応急処置

水曜日 知っておきたい不整脈の話

木曜日 鼻づまりから起こる病気

金土日 子どもの顔のあざ

※テレホンサービスは、協会ホームページでもご覧いただけます。既放送分も掲載しています。

<http://www.hhk.jp/>

兵庫県保険医協会

北阪神支部 ニュース

2014年1月25日号 No.232

発行者 兵庫県保険医協会北阪神支部
支部長 中井通治

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階

☎(078)393-1801 FAX(078)393-1802

http://www.hhk.jp/



世有伯樂 然後有千里馬

北阪神支部長 中井 通治



皆様、明けましておめでとうございます、昨年はいろいろとお世話になり心より御礼申し上げます。本年も保険医協会をどうぞよろしくお願いたします。

昨年は「^ジ」で東北に飛び北三陸は行けませんでした、花巻温泉、小岩井農場、平泉、八幡平、奥入瀬^{おいらせ}と温泉旅行をしました。特に平泉は迫力があり、高野山と似ていると感じました。松の内は「八重の桜」で会津城、日新館に行き、**什の掟一ならぬことはならぬものです**を学び、弓道を体験しました。教育は百年の計にして人材の養成にありとの進言で、天災で財政が苦しい折に建てられましたが、思いのほか立派な藩校でした。

那須白川に泊まりましたが、ロバート氏設計のダイナミックで美しいゴルフコースと、天井が高く窓の大きな建物に、三年かけて自医院の設計・施工をした者として大変興味を覚えました。新東名高速道路を含めて合計1500km、車で往復しました

ところで、昨年の一文字は『偽』でした。肉や海老の食品偽装が全国的に展開されました。日本の法律は詐欺に甘く、国民は騙されやすいのでサプリ、医薬品、役人、政治家の中に偽物は無いのでしょうか。偽善は...?

タイトルの漢文は世間に馬の良し悪しを見分ける名人がいてこそ、はじめて一日千里を走る名馬が現れるという意味です。G1レースでは名馬が輩出されましたが、日本を引っ張っていくリーダーが欲しいですね。国民も偽物を見抜く目を磨きましょう。歯周病にならないように、歯と一緒に。

本年もよろしくお願いたします

北阪神支部幹事一同



宝塚社保協自治体キャラバン

市民に寄り添う市政を



社会保障施策について市の担当課長らと意見交換した

—自治体キャラバンで市担当者との懇談

「社会保障をよくする宝塚の会(副会長・中井通治支部長、脇野耕一副支部長)」は1月16日に、社会保障の拡充を求める自治体キャラバンを開催。国保、介護、生活保護等市の社会保障施策の充実を求め、担当課長らと意見交換した。

回答の要旨は下記の通り

【国保について】

国保税の負担の重さは承知しているが、国保会計において、赤字の状況が続いていることから、保険料引き下げは困難である。国保法第44条の窓口負担金減免措置の利用実績がないことについては、周知の不足があり、反省しなければならない、できるだけ理解してもらいやすいような周知に努めたい。保険税未納者への差し押さえについては、慎重に対応したい。

【介護】

要支援の介護保険からの切り離しが国で議論されていることについて、保険からの切り離しではなく市町の地域支援事業に移管するものである。サービス提供主体がNPO等にも広がることについて、きちんとしたサービスが提供できるのか不安の声が出されたことに対しては、理解でき対応を検討する。

【生活保護申請の改善について】

「しおり」、申請書のカウンターでの常設については、現在面接を行い、申請意思のある方に配布している。今回、法改正の付帯決議で、窓口置くとの記載もあり、今後カウンターへの設置を検討したい。

【子どもの医療費助成の拡充について】

無料化については、中学校3年生までの拡充の方向で平成26年度実施に向けて、検討を進めているところだ。所得制限なしは、財源の問題もあり、今後の課題としたい。

会員投稿
コーナー

戦争時代に生きた人々の無念さを痛感する

映画「永遠の0」鑑賞記



北阪神支部副支部長の西山です。最近この映画を観てきましたので、感想を書きたく思います。

既に原作を3回も読んでいたのでだいたいの話は解っていたのですが、知っていたからこそ、この大作を映画化するのは難しいだろうと思っていました。確かに大幅に省略され、時代もかなりとんでましたが、宮部久蔵はじめとする人間中心の撮り方はすばらしく、最近には珍しく泣いてしまいました。

空母赤城のVFXメイキング映像やゼロ戦の特殊撮影も圧巻で、ハリウッド映画にもひけをとらない位の完成度に驚かされました。

主演を演じた岡田准一さんの演技も迫力満点で、とにかく1度観て損はありません。

そして、この様な時代に生きた人々の無念さを痛感すると共に、戦争はしてはならないと強く思いました。作者の百田尚樹氏は娘の同級生の父親という事もあり作品は殆ど全部読んでますが、特にこの「永遠の0」は原作を読んでから観に行くことをお勧めします。

西山 茂樹 先生(伊丹市 歯科)

宝塚社保協街頭宣伝 寒さに負けず、つづけてます!

くらし脅かす改悪ゆるさない

—中井支部長が訴え

社会保障をよくする宝塚の会(宝塚社保協)は12月16日、後期高齢者医療制度の保険料の年金天引き日に合わせ、阪急逆瀬川駅前で、社会保障の充実を求める街頭宣伝を行った。11人が参加し45分で、22筆の署名を集めた。

街頭宣伝に立った中井通治支部長(同会副会長)は、「70歳~74歳の窓口負担が来年春から2倍にされようとしており、『要支援』と認定された人々を介護保険の対象から外す



署名を訴える中井支部長

など、介護保険もますます使えないものになり、みなさんの大事な年金もどんどんカットされている。消費税増税、TPP参加による国民皆保険の崩壊の危機など、私たちの暮らしと命を脅かす政策は断固反対しないと「いけない」と道行く人々に署名への協力を訴えた。



厳しい寒さの中、署名に応じる市民